

共生・公正・創造



東日本タイムズ号外

<http://www1.biz.biglobe.ne.jp/~JRTU-HWU/>

ジェイアール東日本労働組合
〒108-0014 東京都港区芝5丁目33番36号
TEL(NTT)03-3453-2107 (JR)057-2290
発行者/今井 伸 編集者/平 憲治



参考書籍 【J R 東日本労政 『二十年目の検証』】
著者 宗形 明 / 発行者 高木書房

J R 東日本労政 『二十年目の検証』

～ダイジェスト版で見る未だ完結しない「国鉄改革」～

元国鉄労働課長が書いた、警鐘乱打の本。著者の視点と分析は見事なまでに鋭く深い。J R の経営陣、管理者にこそ読んでもらいたい。そこで、筆者の理解を得て、項目毎にそのエキスをダイジェストにまとめ編集してみた。本書の理解をさらに深める意味で活用していただきたい。 J R 東日本ユニオン教育広報部

【シリーズ1】

「J R 東日本革マル<疑惑>問題」の真偽を検証

いわゆる「J R 東日本革マル<疑惑>問題」は、かつて有名な“週刊文春事件”が発生したことの後遺症として、マスコミ界のタブーとなっけ、ほぼ10年が経過した。筆者の見解では、あろうことか、キオスクの巨大な販売力を武器に用いたJ R 東日本側の言論弾圧に屈してしまった“週刊文春事件”は、「戦後日本マスコミ史の一大汚点」とも言うべきものである。

しかし、北朝鮮による日本人拉致問題の昨今の状況が示すように、タブーはいつかは解け、真実は必ず顕れるものだ。「J R 東日本革マル<疑惑>問題」を取り巻く環境も激変した。「J R 総連やJ R 東労組において革マル派が相当浸透している」とは、政府の公式見解（平成15年3月18日「内閣参質156第3号」）であり、漆間徹現警察庁長官、奥村万寿雄現警視總監をも含む、ここ数代の警察庁警備局長が国会で繰り返し答弁してきたことである。

私は「国鉄労働問題専門家の一人」を自負する立場から、J R 発足の日から今日まで、「J R 東日本革マル問題の動向」を警戒視、とりわけ松崎氏率いるJ R 革マル派の完全支配体制が着々と構築されていく「J R 総連・東労組」偏重の労政を執り続け、そこに何の疑念も持たぬかのように見えるJ R 東日本経営陣の姿勢を問題視し、警告を発してきた。

他方、「東労組内部に左翼過激派革マル勢力が相当浸透」事実への国家の認定意志が明確になった今時点においても、J R 革マル派の完全支配下にある「東労組」は、75%強の組織勢力を保持。その東労組と固く連携、むしろ“癒着”という語が妥当かと思えるほど依然として「東労組偏重」の労務姿勢を崩さない、ないしは崩し得ない模様のJ R 東日本会社。

この不可解というより奇怪現象の謎解きに挑み、J R 東日本革マル問題 = もう一つの「未完の国鉄改革」の深奥部、無法国家による日本人拉致事件と同様に、わが国マスコミ界が知って知らぬ顔をし続けた異様な問題、その暗闇の部分に真実の光を当ててみたい。

民主化の声・声・声・・・

2005.9.14 その1

内部抗争まだやってるの！？

緑の風9月1日号によると、東労組本部は8月24日の中執で、先に開催された長野地本の大会は無効であり、方針再確立をすることを指令したようである。

中央本部指令8号では、

1. 長野地本大会は規約第27条違反、無効とする
2. 長野地本執行委員会は、第21回本部定期大会方針に基づく方針の再確立をすること

本部定期大会方針とは、美世志会（東労組役員らによる脱退・退職強要事件の被告人で作っている会）を長野地本に呼ぶことだそうである。長野地本は、これに対し、4・15報告（長野地本のM氏が4月に「浦和事件では実際に退職強要があったのではないか」と発言したことに対して本部が設置した調査委員会）が出ないので美世志会を呼ばない方針である。

長野地本青年部の情報誌 96によると、今年も東労組本部は、長野地本からの専従申請を認めず保留扱いにしているようだ。青年部情報誌は、『長野地本の専従を認めないことは、長野の組合員を認めないということだ』とするどく反発している。

これに輪をかけ、本部のしくんだ盗聴未遂事件も発覚した。長野地本が8月20日に開催した全機関長会議を録音するよう本部役員が、バス小諸分会の代表に頼んだというのである。3日間悩みに悩んだ結果、打ち明けたという。8月22日、長野地本は本部石川委員長に対し、峰田委員長名で抗議文書を出したようだ。

東労組は反弾圧の闘いの前に、内部抗争を終焉させ、組合民主主義を取り戻さなければならないのでは。

民主化の声・声・声・・・（続く）

ジェイアール東日本労働組合青年女性委員会機関紙
 ジェイアール東日本労働組合青年女性委員会
 2005年 7月17日 第38号
 発行責任者 上野 康広

青女魂 隔年刊
<http://homepage1.nifty.com/JR-RENGO> 携帯電話用 <http://homepage1.nifty.com/JR-RENGO/i.htm>
<http://www1.biz.biglobe.ne.jp/~JRTU-HWJ>

**世界の平和も
 大事だけど
 職場をもっと
 平和にしようよ**

< JR東日本ユニオン青年女性委員会
 機関紙「青女魂」より >